

第2土曜科学教室（9月8日）

お薬を知ろう

茨木市教育センター

今回は、小林製薬株式会社の協力のもと、実験教室を開催いたしました。

1 お薬について

はじめに、子どもたちの薬に対するイメージを確認するため、「薬はどんなときに利用するの?」、「口からのんだ薬がどのように効果を発揮するの?」、「薬を飲むときは水でないといけない?」等、薬に関する基本的な知識について確認するとともに、イラストや演示実験を通じて学びました。



2 口の中の虫歯菌

薬品を用いた実験として、口の中にどのくらい虫歯菌がいるのか、唾液を用いた簡易検査を行いました。簡易検査なので、その日の食事条件や歯みがき等により検査結果は変化するものの、自分の口の中について知るとともに、歯みがきの大切さについて考えることができました。



3 薬の作成体験

今回、実際に利用されている薬品材料等を使用し、粉薬、丸薬、液剤の薬の作成体験を、グループに分かれて行いました。



4 まとめ

普段、身近にある薬について、専門的に学ぶ機会はありませんが、今回、製薬の部分から効果の話まで詳しく学ぶことができました。また、薬の作成体験では、実際の薬品材料を扱いながらの体験であったので、子どもたちはいきいきと活動に参加することができました。